

2021年3月26日

日本銀行

「中央銀行デジタル通貨に関する連絡協議会」の設置について

日本銀行は、昨年10月に「中央銀行デジタル通貨（CBDC）に関する取り組み方針」を公表したあと、この方針に沿って、実証実験の実施に向けた検討を進めてきました。その第一段階として、この春から概念実証（フェーズ1）を開始する予定です。

日本銀行では、現時点でCBDCを発行する計画はありませんが、決済システム全体の安定性と効率性を確保する観点から、今後の様々な環境変化に的確に対応できるよう、実証実験の実施を含め、しっかりと準備を進めていく方針です。その際には、民間事業者や有識者、関係当局などと協力し、様々な知見を今後の検討に活かしていくことが重要と考えています。

こうした認識に基づき、日本銀行は、「中央銀行デジタル通貨に関する連絡協議会」を別紙の要領により設置することとし、本日、第1回会合を開催します。本協議会においては、概念実証の円滑な実施に資するよう、その内容や進捗状況等について民間事業者や政府との情報共有を図るとともに、今後の進め方について協議していきます。

以 上

「中央銀行デジタル通貨に関する連絡協議会」運営要領

1. 趣旨

- ・ 日本銀行は、2021 年度より、一般利用型の中央銀行デジタル通貨（CBDC）に関する実証実験を開始し、まずは、概念実証のプロセスを通じて、CBDCの基本的な機能や具備すべき特性の技術的な実現可能性について検証を行う。

本協議会においては、概念実証の円滑な実施に資するよう、その内容や進捗状況等について民間事業者や政府との情報共有を図るとともに、今後の進め方について協議する。

2. メンバー

- ・ 民間事業者（当面は以下のとおり）
 - 全国銀行協会、全国地方銀行協会、第二地方銀行協会
 - 国際銀行協会、全国信用金庫協会、全国信用組合中央協会
 - 全国労働金庫協会、日本証券業協会、日本資金決済業協会
 - 電子決済等代行事業者協会、Fintech 協会、金融情報システムセンター
- ・ 金融庁総合政策局政策立案総括審議官
- ・ 財務省大臣官房審議官（理財局担当）
- ・ 日本銀行決済機構局長

3. 開催の時期・頻度

- ・ 概念実証（CBDCの基本機能について検証するフェーズ1を実施した後、周辺機能について検証するフェーズ2に移行する予定）の進捗状況に応じて、随時開催する。

4. 開催の方法

- ・ 当分の間、オンライン形式により開催する。

5. 公表

- ・ 協議会開催の事実は速やかに公表する。
- ・ 議事の概要等は、事務局が議事要旨を作成し、メンバーの確認を経て公表する。

6. 事務局

- ・ 日本銀行決済機構局に置く。

7. その他

- ・ 本協議会の具体的な日程や上記以外の事項については、事務局において検討し、メンバー間で協議して決定する。

以 上